



# STOP! 介護崩壊 介護ウェブ推進ニュース — 介護ウェブの “Big Wave” をおこそう! —

## 「介護の日」全国一斉行動で、介護改善要求を市民にアピールしよう!

### 「介護1000事例」の最終まとめで記者会見 (全日本民医連)

11月10日(月)14:00～15:00(平和と労働センター)に、『介護1000事例』の最終まとめについて、記者会見を開き、報道機関8社(朝日新聞、毎日新聞、シルバー新報、しんぶん赤旗、しんぶん赤旗日曜版、週刊東洋経済、ケアマネジメントオンライン、キャリアブレイク)が出席しました。

冒頭、主催者挨拶で山田部長(全日本民医連介護・福祉部)は、「介護ウェブ」の取り組みを紹介し、「介護改善署名」が300,000筆を超え、民医連の介護改善要求が多く市民から賛同を得たこと等を説明しました。また、マスコミでも介護問題が大きく報道されたことによって、国民的な問題となり、政府がこの時期に09年改定プラス3%方針を決めたことを一定評価しつつも、2度にわたるマイナス改定が回復する水準には遠く届かない改定率であると、問題点を指摘しました。

29県連・75法人・334事業所から寄せられた728事例を分析した、『介護1000事例』の最終まとめは、林事務局次長(全日本民医連)が報告しました。事例は大きく分けて9つの問題群で分類し、特に、「重度化が進行し、入院・入所の条件に乏しく、家族の介護負担も増大する中で今後の療養・生活の場の確保に困難をきたしているケース」「医学的管理を要するため、施設入所、在宅生活に困難をきたしているケース」に、多くの事例が寄せられていることを説明。その上で、緊急に求められる介護保険制度の大幅な改善として、(1)重い費用負担の問題、(2)利用の制約につながる様々なしくみ、(3)施設などの基盤整備、(4)利用者の視点での介護報酬(基準)の改定等を示し、これらを実現するためには、介護保険に対する国の国庫負担を、調整交付金をのぞいて50%、少なくとも当面30%まで引き上げること等を提言しました。



### ナースウェブ・ドクターウェブ・介護ウェブin Miyagi 2008秋(宮城)

11月1日の土曜日の午後、一番町フォーラス前で宮城民医連・宮城民医労・宮城医労連・福祉保育労・宮城一般の五者の共同で、「医師増やせ」「看護師増やせ」「介護職員をふやせ」と宣伝署名行動を行いました。この行動では、宣伝カーの上から大窪宮城民医連会長はじめ、医師・看護師・介護福祉士など



10名がそれぞれの立場から現状と改善の訴えをしました。労働組合の関係者も

マイクを握り、路ゆく人たちに署名の協力の呼びかけをしました。また、近隣の商店街にチラシを入れながら訴えさせていただきました。この日の参加者は108名、内68名が民医連事業所からの参加者でした。(宮城民医連 社保・介護ニュース 2008.11.06より)



## 「医療・看護・介護ウェブ集会（スリーウェブ集会）」215名が参加（千葉） 「関白宣言」の替え歌「介護職宣言」も好評！

10月10日、二和病院健康管理センターで、「医療・看護・介護ウェブ集会」（スリーウェブ集会）が行われました。職員・友の会215名が参加。

介護分野からは、県連介護職部会委員長の加瀬博之氏（デイサービスセンターからたち施設長）が「介護職の働きがいと介護情勢」を報告。パワーポイントを使っての報告は、わかりやすく、介護を巡る厳しい現実を伝えながらも、「介護職が元気」「励まされた」との感想もたくさん出され、「関白宣言」の替え歌「介護職宣言」も好評でした。また、当日披露した介護職員の要求が書かれたタペストリー（人型の輪の中に要求 中央にSTOP！介護崩壊）も注目を浴び、10.19中央集会でもあちこちから写真を撮らせてと言われました。



11月11日「介護の日」には、千葉駅で介護事業所を中心に県連全体で、宣伝・署名活動を行う予定です。ここには「新署名」と「のぼり旗」、「タペストリー」を持参します。

なお、旧署名の到達は11月4日現在、7,915筆です。写真は、①10月10日の「医療・看護・介護ウェブ集会」（スリーウェブ集会）で「介護職宣言」を歌う加瀬施設長、②各事業所の介護職員がタペストリーの要求を話している模様、③タペストリーの全体がわかる10.19中央集会です。

（2008.11.08 千葉民医連 奥田氏より）



### STOP! 介護崩壊 事務局短信 「『介護1000事例』の最終まとめ」について

記者会見で公表しました、『介護1000事例』の最終まとめは、介護ウェブホームページに掲載しています。12月にかけて行われる各地の「つどい」「シンポジウム」や、自治体との懇談・交渉でご活用ください。

また、全国の「介護の日」の取り組みを紹介していきたいと考えておりますので、取り組みの「記事・写真」を、ぜひ、お送りください。

お問い合わせは、「介護ウェブ推進本部」事務局：山平・名波まで

TEL 03-5842-6451 / FAX 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp